



2025年3月期 決算短信[IFRS] (連結)

2025年5月14日

上場会社名 アステリア株式会社 上場取引所 東

コード番号 3853 URL https://jp.asteria.com/

代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)平野 洋一郎

問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員コーポレート本部長(氏名)齊藤 裕久 TEL 03-5718-1655

定時株主総会開催予定日 2025年6月21日 配当支払開始予定日 2025年6月23日

有価証券報告書提出予定日 2025年6月23日

決算補足説明資料作成の有無:有

決算説明会開催の有無: 有機関投資家及び個人投資家向け

(百万円未満四捨五入)

1. 2025年3月期の連結業績(2024年4月1日~2025年3月31日)

(1)連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上収	7 益	調整後El	BITDA	営業和	山益	税引前	利益	当期和	山益	親会社の所帰属する当	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	3, 171	9. 0	1, 031	22. 1	781	_	766	_	585	_	589	-
2024年3月期	2, 909	4. 4	844	225. 2	△3, 642	_	△3, 242	_	△2, 171	_	△1,811	-

	当期包括 合計		基本的1株当たり 当期利益	希薄化後 1株当たり当期利益	親会社所有者帰属 持分当期利益率	資産合計 税引前利益率	売上収益 営業利益率
	百万円	%	円 銭	円 銭	%	%	%
2025年3月期	600	_	35. 02	35. 02	10. 1	9. 9	24. 6
2024年3月期	△2, 086	_	△107. 84	△107. 84	△28. 5	△35. 6	△125. 2

- (注) 1. 基本的及び希薄化後1株当たり当期利益については、親会社の所有者に帰属する当期利益の数値を基に算出しております。
 - 2. 調整後EBITDA=営業利益+減価償却費±その他の調整項目 (のれん減損、未実現買収対価、投資事業にかかる未実現評価損益等)

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率	1 株当たり親会社 所有者帰属持分
	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期	7, 858	6, 239	6, 105	77. 7	363. 23
2024年3月期	7, 587	5, 757	5, 582	73. 6	332. 12

(3)連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年3月期	829	772	△517	2, 814
2024年3月期	630	△427	△310	1, 731

2. 配当の状況

- · H0-1-1-7 (1/10)								
年間配当金					配当金総額 配当性向	配当性向	親会社所有者帰属持分配当	
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	(合計)	(連結)	率 (連結)
	円銭	円 銭	円銭	円銭	円 銭	百万円	%	%
2024年3月期	_	2. 00	_	4. 50	6. 50	109	_	1. 7
2025年3月期	_	_	_	8. 00	8. 00	134	22. 8	2. 3
2026年3月期(予想)	_	0.00	_	8. 50	8. 50		_	

3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日~2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上収益		営業	利益
	百万円	%	百万円	%
通期	3, 500	10. 4	850	8. 8

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更:無新規 一社 (社名) 一、除外 一社 (社名) 一

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

① IFRSにより要求される会計方針の変更:無② ①以外の会計方針の変更 :無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数

2025年3月期	17, 491, 265株	2024年3月期	17, 491, 265株
2025年3月期	683, 921株	2024年3月期	683, 921株
2025年3月期	16, 807, 344株	2024年3月期	16, 795, 626株

- ※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です。
- ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 経営成績等の概況(4)今後の見通し」をご覧ください。

(決算補足資料及び決算説明会内容の入手方法)

当社は、以下の通りインターネットでの決算説明会を開催する予定です。使用する資料については、当社ウェブサイトで掲載する予定です。また、説明会の模様は、YouTube Liveによりライブ配信するほか、後日当社ウェブサイトで公開する予定です。

2025年5月14日 (水) 18:00~

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1)当期の経営成績の概況	2
(2)当期の財政状態の概況	3
(3)当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4)今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結財政状態計算書	5
(2) 連結損益計算書	7
(3) 連結包括利益計算書	8
(4)連結持分変動計算書	9
(5) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(6)連結財務諸表に関する注記事項	12
4. その他	15

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

(工) 二列列·河西日/外/英·河南印			
区分	前連結会計年度	当連結会計年度	増減率
売 上 収 益	2,909百万円	3,171百万円	9.0%
調整後EBITDA	844百万円	1,031百万円	22.1%
営業利益又は営業損失(△)	△3,642百万円	781百万円	-%
税引前利益又は税引前損失(△)	△3,242百万円	766百万円	-%
親会社の所有者に帰属する当期利益又は親 会社の所有者に帰属する当期損失(△)	△1,811百万円	589百万円	-%

<売上収益及び利益の状況>

当連結会計年度(2024年4月~2025年3月)において、当社グループは、主力であるソフトウェア事業の着実な成長に加え、前連結会計年度より実施してきた事業構造改革の効果が顕在化したことにより、大幅な業績の回復を達成しました。

売上収益は、企業のデジタルトランスフォーメーション推進やクラウド環境の進展を背景にソフトウェア事業におけるサブスクリプション型サービスが収益の底上げに寄与した結果、前年比で9.0%増の3,171百万円となりました。

利益は、企業投資事業においてGorilla Technology Group社(以下、Gorilla社)の全株式を売却したことに伴い損失を計上したものの、ソフトウェア事業の利益貢献に加え、SpaceX社に関する評価益を計上したことにより、営業利益781百万円、税引前利益766百万円、親会社の所有者に帰属する当期利益589百万円となりました。

また、2024年3月期に連結子会社の異動により前期の連結財務諸表の作成上、デザイン事業を非継続事業に分類しています。これにより、売上収益、調整後EBITDA、営業利益、税引前当期利益は非継続事業を除いた継続事業の金額を記載し、当期利益及び親会社の所有者に帰属する当期利益は、継続事業及び非継続事業の合算を記載しています。

≪当社の報告セグメント≫

当社は、「ソフトウェア事業セグメント」と「投資事業セグメント」の2つを報告セグメントとしています。 ≪ソフトウェア事業セグメント≫

				前連結会計年度	当連結会計年度	前期比
売	上	収	益	2,909百万円	3,171百万円	9.0%

ソフトウェア事業セグメントは、前連結会計年度より実施した事業構造改革により、サブスクリプション課金の収益拡大と独自のノーコード製品の拡充を通じて安定成長を図る「ELG事業グループ」と、新規市場・海外で急成長を狙う「AOG事業グループ」の2つに分けて、各製品のフェーズに応じた製品開発や営業活動を展開してきました。

その結果、サブスクリプション課金は、ノーコードデータ連携ツール「Warp」がソフトウェアのクラウドシフトや老朽化したレガシーシステムの刷新などに伴う新たなデータ連携ニーズの拡大により前期比14%増収を記録、モバイルアプリ作成ツール「Platio」は導入先における利用規模の拡大や上位プランへの移行が加速し、前期比36%の増収を記録しました。サブスクリプション全体で前期比12%増の1,026百万円を記録し全体を牽引したことにより、ソフトウェア事業全体では前期比9%増の3,171百万円となりました。

≪投資事業セグメント≫

Asteria Vision Fund I,L.P.(AVF-1)を通じて、当社のソフトウェア事業と同じ「D4G」 (Data, Device, Decentralized, Design for Green) 領域への投資を実施しており、その業績は、国際会計基準に基づき投資先の評価額の増減を計上しています。

	前連結会計年度	当連結会計年度	前期比
評価額の増減および売却損益 (△は減少)	△3,954百万円	46百万円	-%

主に、Gorilla社の全株式売却完了に伴う売却損が発生したものの、SpaceX社について評価益を計上しました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当連結会計年度末における資産合計は、7,858百万円となり、前連結会計年度末に比べ271百万円増加しました。 この主な要因は、その他の金融資産716百万円及び有形固定資産97百万円の減少に対し、現金及び現金同等物1,083 百万円の増加によるものです。

(負債)

負債合計は1,618百万円となり、前連結会計年度末に比べ212百万円減少しました。この主な要因は、未払法人所得税等155百万円の増加に対し、借入金357百万円の減少によるものです。

(資本)

資本合計は6,239百万円となり、前連結会計年度末に比べ483百万円増加しました。この主な要因は、その他の資本の構成要素54百万円及び非支配持分40百万円の減少に対し、利益剰余金577百万円の増加によるものです。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末より1,083百万円増加し、2,814百万円となりました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの増減要因は以下のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、獲得した資金は829百万円(前期630百万円の獲得)となりました。主に税引前当期利益766百万円の増加によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、獲得した資金は772百万円(前期427百万円の使用)となりました。主に投資の売却及び償還による収入325百万円及び貸付金の回収による収入471百万円によるものです。

よるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、使用した資金は517百万円(前期310百万円の使用)となりました。主に長期借入金の返済による支出357百万円及び配当金の支払75百万円によるものです。

(4) 今後の見通し

売上収益については、主力製品「Warp」が、幅広い業界でのDX推進に伴うデータ連携ニーズの拡大やサポート価格の刷新に加え、ソフトウェアのクラウドシフトやシステム刷新などに伴う新たなデータ連携ニーズの拡大が予想されます。また、成長著しい「Platio」は、残業規制等による業務効率化や導入先における利用規模の拡大や上位プランへの移行などの需要の継続が予想されます。その結果、売上収益は前期比10.4%増の3,500百万円を見込みます。

コストについては、ソフトウェア事業での人員増強および製品開発やマーケティングへの投資を進めます。その結果、利益については、営業利益850百万円を見込みます。

※将来情報に関する注意

なお、上記の業績見通しは、現時点における情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、業績を確約するものではありません。実際の業績等は、内外主要市場の経済状況や為替相場の変動など様々な要因により大きく異なる可能性があります。重要な変更事象等が発生した場合は、適時開示等にてお知らせします。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、「組織を超えたコンピューティングを実現するソフトウェアを開発し世界規模で提供する」をビジョンに掲げ、ソフトウェア製品を提供しております。当社グループのビジョンに掲げております「世界規模」で活動を行う上で、グローバルでの会計処理の統一、国際的な比較可能性を向上させ、ステークホルダーの皆様の利便性を高めることを目的として、2016年3月期有価証券報告書より国際会計基準(IFRS)を適用しております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結財政状態計算書

		(七四・111)
	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	1, 731, 347	2, 814, 062
営業債権及びその他の債権	176, 719	243, 759
棚卸資産	2, 643	3, 731
その他の金融資産	454, 200	_
その他の流動資産	141, 630	62, 720
流動資産合計	2, 506, 539	3, 124, 272
非流動資産		
有形固定資産	938, 202	840, 860
無形資産	241, 420	316, 930
持分法で会計処理されている投資	133, 205	132, 320
繰延税金資産	292, 907	217, 783
その他の金融資産	3, 295, 411	3, 033, 852
その他の非流動資産	179, 657	191, 927
非流動資産合計	5, 080, 801	4, 733, 673
資産合計	7, 587, 340	7, 857, 945

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
借入金	242, 800	100, 000
営業債務及びその他の債務	113, 125	99, 868
未払法人所得税等	_	155, 417
その他の金融負債	64, 542	58, 166
その他の流動負債	827, 910	893, 579
流動負債合計	1, 248, 377	1, 307, 030
非流動負債		
引当金	9, 393	9, 419
借入金	214, 600	_
その他の金融負債	357, 999	302, 014
非流動負債合計	581, 992	311, 433
負債合計	1,830,369	1, 618, 463
資本		
資本金	2, 275, 343	2, 275, 343
資本剰余金	2, 522, 045	2, 522, 045
自己株式	△505, 334	△505, 334
その他の資本の構成要素	746, 648	692, 920
利益剰余金	543, 361	1, 120, 010
親会社の所有者に帰属する持分合計	5, 582, 064	6, 104, 985
非支配持分	174, 907	134, 497
資本合計	5, 756, 971	6, 239, 482
負債及び資本合計	7, 587, 340	7, 857, 945

(2) 連結損益計算書

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
継続事業		
売上収益	2, 909, 008	3, 171, 258
売上原価	274, 125	338, 757
売上総利益	2, 634, 883	2, 832, 502
販売費及び一般管理費	2, 047, 791	2, 105, 743
その他の収益	7, 283	61, 268
その他の費用	4, 236, 004	6, 826
営業利益 (△は損失)	△3, 641, 629	781, 201
金融収益	439, 500	17, 166
金融費用	43, 127	34, 574
持分法による投資損益(△は損失)	3, 367	1,850
税引前利益(△は損失)	△3, 241, 889	765, 643
法人所得税費用	$\triangle 1, 140, 651$	180, 804
継続事業からの当期利益(△は損失)	△2, 101, 239	584, 838
非継続事業		
非継続事業からの当期利益 (△は損失)	\triangle 70, 019	-
当期利益(△は損失)	△2, 171, 258	584, 838
当期利益(△は損失)の帰属		
親会社の所有者	$\triangle 1,811,318$	588, 623
非支配持分	$\triangle 359,939$	$\triangle 3,784$
当期利益(△は損失)	△2, 171, 258	584, 838
1株当たり当期利益 基本的1株当たり当期利益(△は損失) (円)		
継続事業	△103. 68	35. 02
非継続事業	△4. 17	_
合計	△107. 84	35. 02
希薄化後1株当たり当期利益(△は損失) (円)		
継続事業	△103. 68	35. 02
非継続事業		_
合計	 △107. 84	35. 02

(3)連結包括利益計算書

		(+1=:111)
	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
当期利益(△は損失)	△2, 171, 258	584, 838
その他の包括利益 純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融 資産	50, 754	54, 053
純損益に振り替えられることのない項目合計	50, 754	54, 053
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	34, 221	△38, 447
純損益に振り替えられる可能性のある項目合計	34, 221	△38, 447
その他の包括利益合計	84, 975	15, 606
当期包括利益 =	△2, 086, 283	600, 445
当期包括利益の帰属		
親会社の所有者	$\triangle 1,766,163$	598, 555
非支配持分	∆320, 120	1, 890
当期包括利益	△2, 086, 283	600, 445
=		

(4) 連結持分変動計算書

親会社の所有者に帰属する持分

_						
				その)他の資本の構成要	素
	資本金	資本剰余金	自己株式	在外営業 活動体の 換算差額	その他の 包括利益を 通じて公正 価値で測定 する金融資産	승計
_	千円	千円	千円	千円	千円	千円
2023年4月1日時点の残高	2, 275, 343	2, 481, 831	△538, 012	716, 770	$\triangle 24,703$	692, 067
当期利益(△は損失)	_	_	_	_	_	_
その他の包括利益			_	△5, 598	50, 754	45, 156
当期包括利益合計	_	_	_	$\triangle 5,598$	50, 754	45, 156
配当金	_	_	_	_	_	_
株式に基づく報酬取引	_	$\triangle 2,778$	_	_	_	_
連結範囲の変動	_	42, 992	32, 679	_	_	_
その他の資本の構成要素から利益剰余金 への振替	_	_	_	_	9, 425	9, 425
その他	_	_	_	_	_	_
所有者との取引額合計		40, 214	32, 679	_	9, 425	9, 425
2024年3月31日時点の残高	2, 275, 343	2, 522, 045	△505, 334	711, 171	35, 476	746, 648
当期利益 (△は損失)			_			_
その他の包括利益				△44, 121	54, 053	9, 932
当期包括利益合計	_	_	_	△44 , 121	54, 053	9, 932
配当金	_	_	_	_	_	_
株式に基づく報酬取引	_	_	_	_	_	_
連結範囲の変動	_	_	_	_	_	_
その他の資本の構成要素から利益剰余金 への振替	_	_	_	_	△63, 660	△63, 660
その他	_	_	_	_	_	_
所有者との取引額合計			_		△63, 660	△63, 660
2025年3月31日時点の残高	2, 275, 343	2, 522, 045	△505, 334	667, 050	25, 870	692, 920
=						

親会社の所有者に帰属する持分

	WA II.	(=)(1)(2)	- 非支配持分	資本合計	
	利益剰余金	合計	· 乔文即7月	貝个口印	
	千円	千円	千円	千円	
2023年4月1日時点の残高	2, 222, 293	7, 133, 522	495, 027	7, 628, 549	
当期利益(△は損失)	$\triangle 1,811,318$	\triangle 1, 811, 318	△359, 939	$\triangle 2, 171, 258$	
その他の包括利益		45, 156	39, 820	84, 975	
当期包括利益合計	△1,811,318	$\triangle 1,766,163$	△320, 120	△2, 086, 283	
配当金	△109, 248	△109, 248	_	△109, 248	
株式に基づく報酬取引	_	$\triangle 2,778$	_	$\triangle 2,778$	
連結範囲の変動	251, 059	326, 730	_	326, 730	
その他の資本の構成要素から利益剰余金 への振替	$\triangle 9,425$	_	_	_	
その他	_	_	_	_	
所有者との取引額合計	132, 386	214, 704		214, 704	
2024年3月31日時点の残高	543, 361	5, 582, 064	174, 907	5, 756, 971	
当期利益(△は損失)	588, 623	588, 623	△3, 784	584, 838	
その他の包括利益	_	9, 932	5, 674	15, 606	
当期包括利益合計	588, 623	598, 555	1, 890	600, 445	
配当金	$\triangle 75,633$	△75, 633	_	△75, 633	
株式に基づく報酬取引	_	_	_	_	
連結範囲の変動	_	_	_	_	
その他の資本の構成要素から利益剰余金 への振替	63, 660	_	_	_	
その他	_	_	△42, 300	△42, 300	
所有者との取引額合計	△11, 974	△75, 633	△42, 300	△117, 933	
2025年3月31日時点の残高	1, 120, 010	6, 104, 985	134, 497	6, 239, 482	

(5) 連結キャッシュ・フロー計算書

		(単位・1円)
	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
継続事業からの税引前利益(△は損失)	$\triangle 3, 241, 889$	765, 643
減価償却費及び償却費	194, 131	237, 372
金融収益	$\triangle 439,500$	△17, 166
金融費用	43, 127	34, 574
減損損失	279, 494	_
持分法による投資損益(△は益)	△3, 367	△1,850
その他の収益	△7, 283	△61, 268
その他の費用	3, 956, 511	6, 826
営業債権及びその他の債権の増減額 (△は増加)	△39, 033	△67, 041
営業債務及びその他の債務の増減額 (△は減少)	$\triangle 133,449$	△13, 144
その他	$\triangle 151,051$	△158, 862
小計	457, 689	725, 084
利息及び配当金の受取額	4, 764	71, 715
利息の支払額	$\triangle 4,606$	$\triangle 4,540$
法人所得税の支払額又は還付額(△は支払)	△102, 933	37, 075
非継続事業からの営業活動によるキャッシュ・フロー	274, 753	_
営業活動によるキャッシュ・フロー	629, 667	829, 334
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△118, 857	\triangle 12, 416
有形固定資産の売却による収入	586	62
無形資産の取得による支出	$\triangle 3,533$	_
投資の取得による支出	△218, 666	_
貸付金の回収による収入	_	470, 760
投資の売却及び償還による収入	179, 190	324, 570
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による支出	△137, 380	_
その他	△13, 087	△11, 376
非継続事業からの投資活動によるキャッシュ・フロー	$\triangle 115,475$	_
投資活動によるキャッシュ・フロー	△427, 223	771, 600
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△142, 800	△357, 400
配当金の支払額	$\triangle 108,643$	△75, 441
非支配持分からの払込による収入	5, 339	6, 124
非支配持分への分配金の支払による支出	_	△42, 300
リース負債の返済による支出	△51,006	$\triangle 48,278$
非継続事業からの財務活動によるキャッシュ・フロー	△12, 812	_
財務活動によるキャッシュ・フロー	△309, 922	△517, 294
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	<u>△107, 479</u>	1, 083, 640
現金及び現金同等物の期首残高	1, 743, 642	1, 731, 347
現金及び現金同等物の為替変動による影響	95, 184	△925
現金及び現金同等物の期末残高	1,731,347	2, 814, 062
2 —	2,	=, =11, ==

(6) 連結財務諸表に関する注記事項 (継続企業の前提に関する注記) 該当事項はありません。

(会計方針の変更) 該当事項はありません。

(非継続事業)

当社グループは、2024年3月8日開催の取締役会において連結子会社であるThis Place Limitedの全株式の譲渡を 決議し、2024年3月22日にThis Place Holdings Limitedに譲渡いたしました。そのため、前連結会計年度における これらの事業に関連する損益及びキャッシュ・フローを、非継続事業として分類しております。

(1) 非継続事業の業績

	前連結会計年度	当連結会計年度
	(自 2023年4月1日	(自 2024年4月1日
	至 2024年3月31日)	至 2025年3月31日)
	 千円	千円
非継続事業の損益		
収益	1, 095, 343	_
費用(注)	1, 094, 164	
非継続事業からの税引前利益	1, 179	_
法人所得税費用	71, 198	<u> </u>
非継続事業からの当期利益(△は損失)	△70, 019	_
ASSESS OF STREET A CONTROL OF THE STREET OF	materials and a second second second	5 = 3.3 A 3.3 3.3.

⁽注) 前連結会計年度において、対象会社の事業を譲渡したことによる売却損224,319千円が含まれております。

(2) 非継続事業のキャッシュ・フロー

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	
	千円	千円	
非継続事業からのキャッシュ・フロー			
営業活動によるキャッシュ・フロー	274, 753	_	
投資活動によるキャッシュ・フロー	△115, 475	_	
財務活動によるキャッシュ・フロー	△12, 812	<u> </u>	
合計	146, 466		

(セグメント情報)

(1) 報告セグメントの概要

当社グループは、「ソフトウェア事業」及び「投資事業」の2つを報告セグメントとし、2つの事業を基礎として 組織が構成されています。

当社グループは、2024年3月8日開催の取締役会において連結子会社であるThis Place Limitedの全株式の譲渡を決議し、2024年3月22日に関係会社ではないThis Place Holdings Limitedに譲渡したため、これまでソフトウェア事業セグメントに含まれていたデザイン事業を非継続事業に分類し、セグメント情報から控除しています。

(2)報告セグメントごとの売上収益、利益又は損失、及び資産の金額に関する情報 前連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

	報告セグメント			報告セグメント 調整額			
	ソフトウェ ア事業	投資事業	計	(注1)	連結		
	千円	千円	千円	千円	千円		
売上収益							
外部収益	2, 909, 008	-	2, 909, 008	-	2, 909, 008		
セグメント間収益	-	-	_	-			
合計	2, 909, 008		2, 909, 008	_	2,909,008		
セグメント利益 (△は損失) (注2)	650, 134	△4, 017, 283	△3, 367, 149	_	△3, 367, 149		
その他の収益及び費用(注2)					△274, 480		
金融収益					439, 500		
金融費用					43, 127		
持分法による投資損益(△は損失)					3, 367		
税引前利益 (△は損失)					△3, 241, 889		
その他の項目							
減価償却費及び償却費	193, 902	229	194, 131	-	194, 131		
減損損失	-	279, 494	279, 494	_	279, 494		

- (注) 1. 「調整額」は、主としてセグメント間取引消去額を表示しております。
 - 2. セグメント利益は、売上収益から売上原価及び販売費及び一般管理費を控除しておりますが、その他の収益及び費用のうち、Asteria Vision Fund I, L. P. で保有する純損益を通じて公正価値で測定する金融資産に関する評価損益は投資事業のセグメント利益に振り替えております。

当連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

報告セグメント

	幹	報告セグメント			21.71	
	ソフトウェ ア事業	投資事業	計	調整額 (注1)	連結	
	千円	千円	千円	千円	千円	
売上収益						
外部収益	3, 171, 258	_	3, 171, 258	_	3, 171, 258	
セグメント間収益	_	_	-	-	-	
合計	3, 171, 258		3, 171, 258		3, 171, 258	
セグメント利益 (△は損失) (注 2)	793, 511	△20, 882	772, 629		772, 629	
その他の収益及び費用(注2)			·		8, 572	
金融収益					17, 166	
金融費用					34, 574	
持分法による投資損益(△は損失)					1,850	
税引前利益(△は損失)					765, 643	
その他の項目						
減価償却費及び償却費 減損損失	237, 208	163 -	237, 372 -	-	237, 372	

- (注) 1. 「調整額」は、主としてセグメント間取引消去額を表示しております。
 - 2. セグメント利益は、売上収益から売上原価及び販売費及び一般管理費を控除しておりますが、その他 の収益及び費用のうち、Asteria Vision Fund I, L. P. で保有する純損益を通じて公正価値で測定する 金融資産に関する評価損益は投資事業のセグメント利益に振り替えております。

(1株当たり利益)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
親会社の普通株主に帰属する当期利益 (△は損失) (千円) 当期利益調整額 (千円)	△1, 811, 318 —	588, 623 —
基本的1株当たり当期利益の計算に使用する 当期利益(△は損失) (千円)	△1, 811, 318	588, 623
基本的1株当たり当期利益の計算に使用する 継続事業からの当期利益(△は損失) (千 円)	\triangle 1, 741, 299	588, 623
基本的1株当たり当期利益の計算に使用する 非継続事業からの当期利益(△は損失) (千円)	△70, 019	
希薄化後1株当たり当期利益の計算に使用する当期利益(△は損失) (千円)	△1, 811, 318	588, 623
希薄化後1株当たり当期利益の計算に使用する継続事業からの当期利益(△は損失) (千円)	$\triangle 1,741,299$	588, 623
希薄化後1株当たり当期利益の計算に使用する非継続事業からの当期利益(△は損失)(千円)	△70, 019	_
期中平均普通株式数(株) 普通株式増加数(株) 新株予約権(株)	16, 795, 626 — —	16, 807, 344 — —
	16, 795, 626	16, 807, 344
基本的1株当たり当期利益(△は損失) (円)		
継続事業	△103. 68	35. 02
非継続事業	<u>△4. 17</u>	
合計 	△107. 84	35. 02
希薄化後1株当たり当期利益(△は損失) (円)		
継続事業	△103. 68	35. 02
非継続事業	<u>△4. 17</u>	
合計 	△107. 84	35. 02

(重要な後発事象) 該当事項はありません。

4. その他

該当事項はありません。